

連載  
第13回

# 考えよう！ごみの減量化



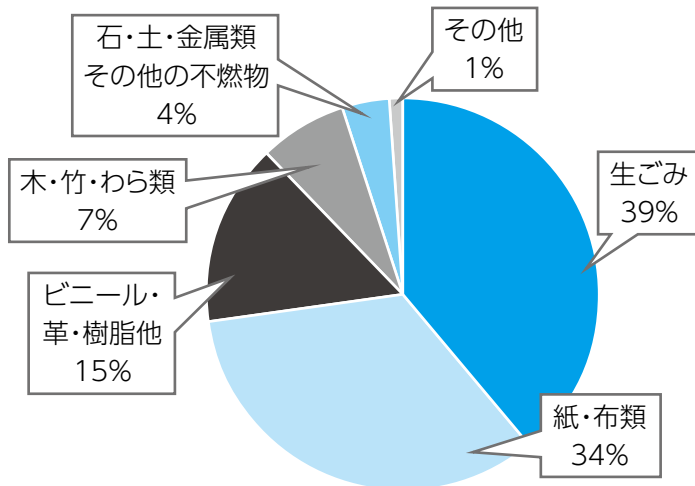
## 生ごみと紙・布類を減らしてごみ減量化

### 阿久比町のごみの検査 Part1

東部知多クリーンセンター（愛称：エコリ）では、収集した燃えるごみを処理する前に抽出して、国の検査方法に従ってどんなごみが含まれているか月に2回検査しています。

次の表とグラフは令和2年度の検査結果です。左が種類ごとの24回の抽出量の合計、右は抽出したごみのうち、各種類の占める割合を表しています。

種類	抽出量 (グラム)
生ごみ	65,916
紙・布類	57,722
ビニール・革・樹脂他	26,183
木・竹・わら類	12,455
石・土・金属類・その他の不燃物	6,787
その他	1,541
総抽出量	170,604



▲ごみの種類ごとの抽出量合計

▲抽出したごみ全体に占める各種ごみの割合

燃えるごみとして収集したもののうち、39%が生ごみ、34%が紙・布類で、全体の4分の3を占めています。

**■生ごみ** 生ごみが全体で最も多く、39%を占めています。生ごみを減らすには、コンポスト容器・EM容器・生ごみ処理機などの生ごみたい肥化装置の利用が効果的です。購入費用の半額補助もありますので（条件があります）、有効に活用して生ごみを減らしましょう。

生ごみたい肥化装置補助について▶



**■紙・布類** 新聞紙・チラシ・牛乳の紙パックなどの紙類、ハンカチ・タオル、Tシャツなどの布類が燃えるごみとして捨てられていました。リサイクルできるものはしっかりと分別し、ごみの減量にご協力をお願いします。

## 残った旧燃えるごみ収集袋(黄色の袋)は交換できます

使用せずに残った旧ごみ袋は、外袋を開封していないものに限り、次のとおり交換します。

■交換内容 **旧ごみ袋 1パック(10枚入り)** → **新ごみ袋 同サイズ2枚**

■交換場所 役場庁舎2階建設環境課窓口

※ 交換は令和4年3月31日までです。

## 7月の粗大ごみ収集

地区名	収集場所
椋岡	防災倉庫東
卯之山	児童館
メイツ巽ヶ丘	収集所
宮津	公民館

7月10日(土)

午前8時～午前11時30分

※ 収集時間を守ってください。

※ 該当地区以外の方でも左の収集場所に出せます。

■問い合わせ先 建設環境課環境係  
☎(48) 1111(内1211・1212)